

科目名 (Eng)	卒業研究(Graduation Reserch)							
担当教員	松江 俊一							
対象学年等	学科・学年		授業期間・区分・単位数・時間数			分野	形態	学修単位科目
	コミュニケーション情報 学科	5	通年	必修	6	(180)	専門	C
目標基準との対応	福島高専の教育目標との対応：(B-2)。(B-4)。 修了時に身に付けるべき学力や資質・能力との対応：3)。(4)。(5)。(6)。							
授業の概要と方針	5年間の学習の成果を基に、担当教員の指導により学生の興味と好ましい資質の伸展をはかり、探索的な学習を通じて問題解決能力を育成する。							
到達目標	受動的な学習態度ではなく、問題を自ら探して見つけるような積極的かつ自発的な取組ができる。							
授業計画								
<p>【平成21年度 卒研テーマ】</p> <p>町村における下水道整備の可能性に関する一考察 コンピュータリテラシー向上のためのアニメーション作成 いわき市におけるコンビニエンスストアの立地に関する研究 企業合併のゲーム論的分析 しまむらの経営戦略についての一考察 -ユニクロとの比較- いわき市内における宿泊施設の宿泊料金に関するヘドニック分析 Jリーグでの成長に関する一考察 地域文化研究 -じゃんがらについての一考察- 高専生が好む眼鏡の特徴に関する分析 市場形成に関する一考察 -メタボ市場を事例に- 福島高専のシンボルデザイン Wiリモコンを使用した立体描写プログラムの作成 地方空港の利用促進に関する一考察 -福島空港を事例に- いわき市における医療施設の最適配置に関する研究 若者の就労意欲に対する一考察 -高専生のアルバイト活動を例に- 主成分分析による都市の成長要因に関する研究 主成分分析による携帯電話の特徴に関する研究 家電量販店市場の動向とこれからの市場についての一考察 近代の服飾文化からみる日本文化化 情報通信産業と自動車産業の不況への体制に関する一考察 スポーツ用品市場にぼけるランニング用品市場の戦略についての一考察 ドイツ語文化圏の文化比較における一考察 -ドイツ連邦共和国とアルザス地方の食文化- 金融不況期における中小企業の戦略に関する一考察 -福島県の補助金制度を事例に- 税体系の国際比較に関する一考察 -ゆとり世代からみた理想の税体系- 主成分分析による電気機器業界の評価に関する研究関東、東北地方の都・県の特徴と福島県の位置づけに関する研究 行為の同質化に関する一考察 -高専のJABEE認定採用を例として- ヨーロッパ人から見た日本文化 -NHK『COOL JAPAN発掘！ かつこいいニッポン』を題材に-</p> <p>いわき市における歴史・文化事業と行政との関連について インターネット広告業界の財務諸表分析 主成分分析による電気機器業界の評価に関する研究 トヨタ自動車における販売側からみた製品・サービス戦略 携帯電話を利用した正座案内ソフト 国内レコード会社の課題と戦略のあり方 比例代表制の議席配分についての考察 共有知識による株式暴落もダル シグナリングが機能するための条件の導出 「ふるさと納税」に関する一考察</p>								
試験について	実施しない							
評価方法	卒業研究報告を80%、プレゼンテーションを20%で総合的に評価する。							
教科書	指導教員の指示による。							
参考書								
関連科目	セミナー							
履修上の注意	各テーマについて指導教員より指示がある。							